

『地盤調査-基本と手引き-』 正誤表

平成19年4月4日追加

ページ	段・行	訂正箇所(誤)	訂正内容(正)
表紙の裏	下から12行目	降伏圧力 p_y	降伏圧力 p_y
p.42	図-5.8 図中左上	仮想起振点 (S)	起振点 (S)
p.44	コーヒープレイク・3行目	移動観測	微動観測
p.50	図-6.10 縦軸の単位	(0 m)	(・ m)
p.50	図-6.10 図の下部岩石名	泥岩貝石, 粘板岩, 花筒岩	泥岩頁岩, 粘板岩, 花崗岩
p.52	2.1 3行目	起振源	振源
p.58	アテンション° リーズ 5行目	地盤調査に導入した	地盤調査に適用した場合は
p.58	アテンション° リーズ 図中 深さの数字の並び	1,2,3,4,5,6,4,5,6,10・・・	1,2,3,4,5,6,7,8,9,10・・・
p.65	図-9.1, 上図の下部	空洞	空洞
p.65	最下行	できない	難しい
p.68	4.1 本文 1 行目	$8 \sim 10 \times 10^8$	$8 \sim 10 \times 10^7$
p.69	アテンション° リーズ 1行目	30×10^8	30×10^7
p.87	図-12.5 図中	ボールコーンクランプ	ボールコーンクランプ
p.105	1.3 2行目(2か所)	地層断面図	地質断面図
p.105	表-15.1 (b)粘土の場合 コンステシー	非常に柔らかい 柔らかい	非常に軟らかい 軟らかい
p.110	表-15.3	Dunhum	Dunham
p.117	アテンション° リーズ 下から7行目	には, 図に示すように	には, 次頁右上図に示すように
p.118	アテンション° リーズ 4行目	右図に示すように	右下図に示すように
p.131	4.2 本文3行目	コーン貫入抵抗 q_c (kN/m^2)	コーン貫入抵抗 q_c (MN/m^2)
p.151	補足説明	3.1(3)補足説明。	3.1(2)補足説明。
p.162	5.2 本文1行目	図-22.1では,	1.1では,
p.163	図-22.8	ディーブウェル	ディーブウェル
p.169	図-23.7 縦軸	観測井の水位低下量 s_c (m)	観測井の水位低下量 s (m)
p.193	図-26.4	図-26.4 支持力係数 K_{30} と2.2 K_{75} の関係	図-26.4 支持力係数 K_{30} と K_{75} の関係